

新発田市ボランティア連絡協議会視察研修 平成27年6月29日



今年の視察研修は、ボランティアと「人を楽しませる」という共通点のある“映画”の撮影が盛んに行われている山形県庄内地方の「映画村資料館」を訪ねました。中には大変貴重な昔のポスター、おしんの撮影セットの再現などがありました。道中はみなさんお楽しみのお買いものを満喫していました。

各種案内
問い合わせ 新発田市社会福祉協議会
地域福祉課 TEL23-1000

無料不動産鑑定・利活用相談
土地・家屋などの整理や売却及び利活用等で困っている案件について、不動産鑑定士がお答えします。

豊浦福祉センターほづきのみ里から
お問い合わせ 月岡温泉727-110
TEL32-1110

営業日・休館日のお知らせ
7/20月・祝は営業いたします。
浴室等の整備のために次の日を休館にします。
7月 21日(火)、27日(月)
8月 3日(月)、10日(月)、
17日(月)、24日(月)、
31日(月)
無料送迎バス運行日
●新発田地区(毎週金曜日)
8月 7・14・21日
(28日は新発田まつりのため運行しません)
9月 4・11・18・25日
●豊浦地区(毎週水曜日)

イベント開催のお知らせ
●日時/平成27年7月26日(日曜日)
午後2時～午後2時40分まで
●内容/新発田相撲甚句会様による相撲甚句の披露

福祉センターほづきのみ里

「社協だより」No.318 (2015年6月15日号) に関するお詫びと訂正

先月号社協だよりに掲載いたしました平成26年度決算報告に下記の誤りがございましたので、訂正しお詫び申し上げます。

(1) 収入グラフの吹き出し項目の追加…	借入補助金収入 109 (0.1%)
(2) 前年度繰越金	訂正前 75.69 → 訂正後 75.698
(3) 受託金収入	訂正前 13.1% → 訂正後 13%

8月 5・12・19・26日
9月 2・9・16・23・30日
その他/10名様以上で無料送迎(要予約)

金婚夫婦に記念品贈呈

- 対象/昭和40年4月1日から昭和41年3月31日までの間に結婚した夫婦
- 連絡先/担当民生委員または新発田市社会福祉協議会 地域福祉課
- 申込締切/7月末まで
- 問い合わせ/新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL23-1000

問い合わせ先(土・日・祝日を除く)
社会福祉法人 **新発田市社会福祉協議会**
〒957-0054 新発田市本町4-16-83
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)



しばた社協だよりは、ボランティアグループ「むぎの会」により音声訳されています



しばた社協だより

No.319
平成27年7月15日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000(代表)

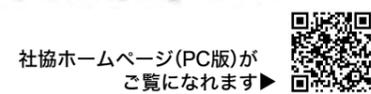
災害時相互協力協定締結調印式



新発田市・阿賀野市・聖籠町社会福祉協議会と(社)新発田青年会議所は、6月22日、災害時に相互に協力して被災者支援活動を行うことを目的とした、災害時相互協力協定を結びました。

「災害時に異業種が集まる利点と組織・行動力を生かして支援活動に迅速に協力したい」という(社)新発田青年会議所(石井和歌子理事長)からの提案がきっかけとなり、災害時のネットワークの連携強化に向けての第一歩となりました。

(社)新発田青年会議所とは、災害ボランティア養成講座や災害時訓練などのほか、普段からの福祉活動でも交流を深めながら連携を強化していきます。



あんしんハンドブック ご活用ください!

超高齢社会を迎え、突然の病気や認知症といった高齢や障がい、健康に対する不安をお持ちの方のために「あんしんハンドブック」を無料配布します。

配布場所 新発田市ボランティアセンター
地域包括支援センター（5カ所）

一人暮らしの高齢者などには民生委員からお配りします



【ポイント1】

- ◇困った時に相談できる場所が掲載されています
 - 高齢者に関する相談
 - 障がいや生活の困りごとに関する相談
 - 健康に不安があるとき
 - 地域の身近な相談相手
 - 地域のふくしやボランティアに関すること

【ポイント2】

◇自らの意思を伝えられなくなった時に備えて、自分の重要な情報を書き記すことができます!

まじいちゃん、おばあちゃんへのプレゼントに!



1人暮らし高齢者世帯のあんしんに!



日本赤十字社活動資金にご協力をお願いします

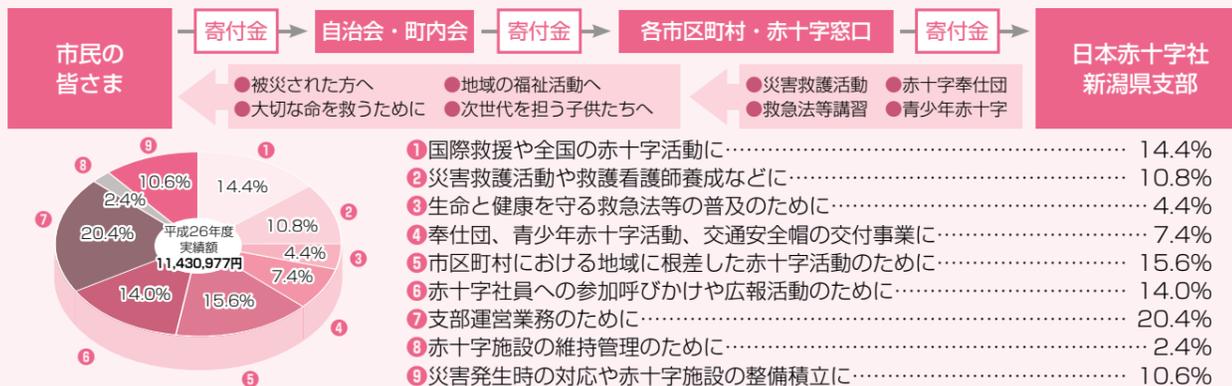
赤十字の活動は、自治会や町内会を通じて、市民の皆さまからお寄せいただく社費（赤十字会費）と寄付金、企業や団体の皆さまから寄せられる寄付金で成り立っています。

東日本大震災で避難されている方々への支援や、次の災害に備えた救援物資の備蓄や医療チームの訓練など、救護体制の強化に努めてまいりますので、赤十字活動資金へのご理解とご協力をお願いいたします。

平成 26 年度 日赤新発田市地区社費収入実績額 **11,430,977 円**

社費の使いみち

皆さまからの寄付金はカタチを変えて、皆さまのところにへ



日本赤十字社の活動の一例

- <防災啓発セミナー>
- <AED体験教室>
- <災害救護体験教室>
- <小・中学生夏期研修会>
- <災害時の炊き出し訓練>



日本赤十字社の新発田市地区ではこのような活動をしています

災害救護活動

- ◎住宅火災や自然災害の被災世帯に毛布・タオル等の物資・見舞金を交付
- ◎災害時に備え、テントを配置
- ◎国内外の災害義援金の受付

講習会の開催

- ◎救急法（心肺蘇生法・AED・応急手当）
- ◎健康生活支援講習（高齢者の健康と安全・介護）

赤十字ボランティアの活動

- ◎災害時を想定した訓練（炊き出し、救護、アマチュア無線での情報伝達）
- ◎視覚障がい者のための点字図書や拡大文字を使用した教科書の作製



<AED講習会の様子>

対人関係が苦手で、なかなか一歩が踏み出せない…
社会と関わりたいけど、どうしたらいいのかわからない…



ひとりで悩んでいませんか？



社会福祉協議会では、生きづらさを抱える若者やその親に対し、社会とのつながりの形成や若者の自立に向けて、さまざまな支援を行っています。

親サロン

生きづらさを抱える若者をもつ親のための交流会を定期開催します。

開催日 9月より奇数月の第3金曜日

平成27年
9/18、11/20
平成28年
1/15、3/18

時間 午後7:00～午後8:30
場所 ボランティアセンター

Meet 若者+交流会

若者同士の交流など気軽に集まれる“居場所”を定期開催します。

開催日 8月より毎月の第3金曜日

平成27年
8/21、9/18、10/16、
11/20、12/18
平成28年
1/15、2/19、3/18

時間 午後1:30～午後3:30
場所 ボランティアセンター

※ボランティア活動希望の若者に対して相談・コーディネートも随時行っています。

申し込み・問い合わせ

新発田市社会福祉協議会地域福祉課
TEL 23-1000